



笠松町立 下羽栗小学校

(校区の中学校：笠松町立笠松中学校)
創立年：明治 6年 7月

校 長 桒井 奈津子

所 在 地 〒501-6034 羽島郡笠松町中野 227 番地
電話・FAX (058)387-3123 ・ (058)387-3124
U R L <http://www.ccn4.aitaine.jp/~simoshou/>
E-mail simoshou@ccn4.aitaine.jp

1 学校規模

県費教職員等の数		町費職員等の数		学級数 ・ 児童生徒数				
校 長	1	校 務 員	1	学 年	学級	男子	女子	計
教 頭	1	図書整理員	1	第 1 学年	2	23	23	46
主 幹 教 諭	0	アシスタントティーチャー	1	第 2 学年	2	18	22	40
教諭（常勤講師）	18(3)	学習支援スタッフ	3	第 3 学年	2	19	19	38
養護教諭（養護教諭）	1(0)	教育支援スタッフ	4	第 4 学年	2	28	20	48
栄養教諭	1	S S S	1	第 5 学年	2	11	27	38
学校栄養職員	0			第 6 学年	2	26	14	40
事務職員（臨時主事）	1(0)			特別支援学級	2	8	4	12
非常勤講師	3			くりの実	2	7	5	12
計	26	計	11	計	16	140	134	274

2 本校の特色ある教育活動

くり勉（自主学習）を通して自ら学ぶ力を育てます

- くり勉の取り組み
- くり勉がんばり週間
- くり勉の紹介
- 自学コンテスト
- くり勉スペシャル day

定着させたい力

- ・課題・テーマを見つける力
- ・学習計画を立てる力
- ・深く考えたり、工夫したりする力
- ・情報を収集・選択・活用する力
- ・人から学ぶ力



くり勉スペシャル day
学ぶことへの興味を広げるスペシャルリストによる授業

協同学習を通して質の高い協働的な学びを生み出します

- 3～4人のグループ
- 目的（理解・探求等）に応じて、異質・同質でグループを構成
- 対話的コミュニケーションを重視

目指す授業

- ・一人一人の学びが成立する授業
- ・個が主体となる協同学習
- ・子どもが考えを深めたり広げたりして、高い学びに挑戦する授業（ジャンプ課題・ジャンプ活動）



3年生 説明文での協同学習
「筆者がこの順番で書いたのは～」

くりっ子タイムで聴き合う力、コミュニケーションの力を身に付けます

- グループで楽しく取り組むゲーム方式
- 聞きたくなる、話したくなるテーマを設定
- 週 1 回、掃除の時間を充て、活動時間を保証

育てたいコミュニケーションの力

- ・相手の話を聞く傾聴力
- ・自分の伝えたいことを言葉にする表現力
- ・相手の話を受けて質問する力
- ・相手を受容したり気持ちに共感したりする力



くりっこタイム「君はどっち？」
二つの立場から選り交流する

